

明石市 新型コロナウイルスワクチン接種体制について

- 医療機関での個別接種を中心に、集団接種も実施
- 個別接種は、市内の約140カ所の医療機関で実施
- 集団接種は、土日に公共施設での実施を検討中
- 接種予約は市のコールセンターやWEBサイト、個別接種を実施する医療機関で受付
- ファイザー製ワクチンの接種を想定（2回接種が必要）

1 接種対象者

国が示す試算方法により、令和3年1月1日時点住民基本台帳年齢階級別人口を基に算出

優先順位	1	2	3	4	5	6	計
対象者区分	医療従事者等	高齢者 (65歳以上)	基礎疾患のある人 (20~64歳)	高齢者施設 従事者	60~64歳	その他	
対象者数	9,130	約84,000	19,173	4,565	11,846	175,614	304,328

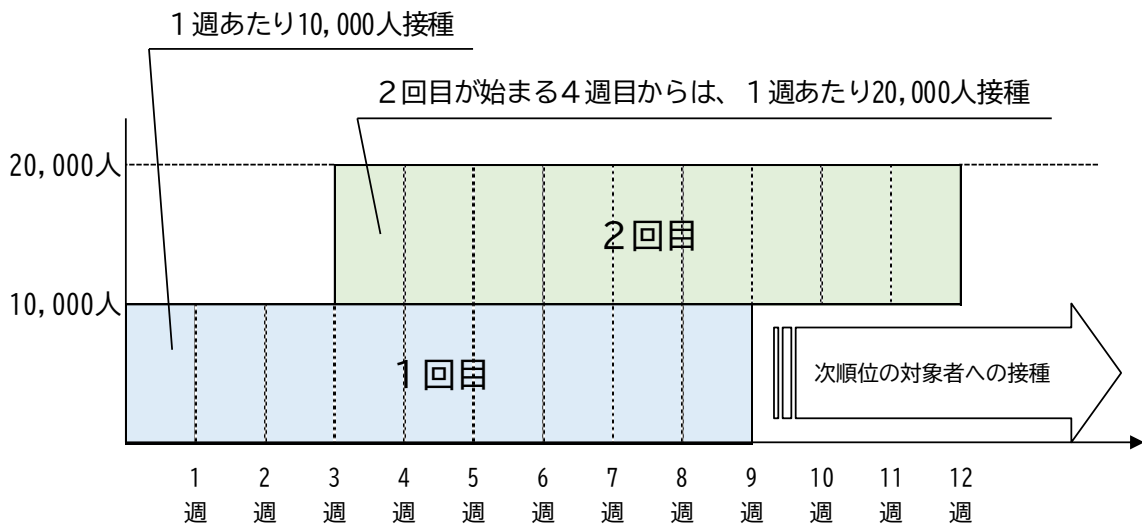
※高齢者(65歳以上)とは、令和3年度中に65歳に達する方(昭和32年4月1日以前に生まれた方)が対象。

高齢者(65歳以上)から接種を開始します。その後、接種順位を考慮しながら順次接種を行います。

高齢者施設等の入居者については、年齢を問わず施設内で接種ができるよう調整中です。また、希望する従事者についても、入所者と同じタイミングで接種を行います。

2 接種体制の規模

高齢者(65歳以上)の接種を1回目、2回目ともに2か月以内で完了すると想定しています。



3 個別接種（市内の医療機関での接種）について

市内の医療機関においてワクチン接種を実施します。

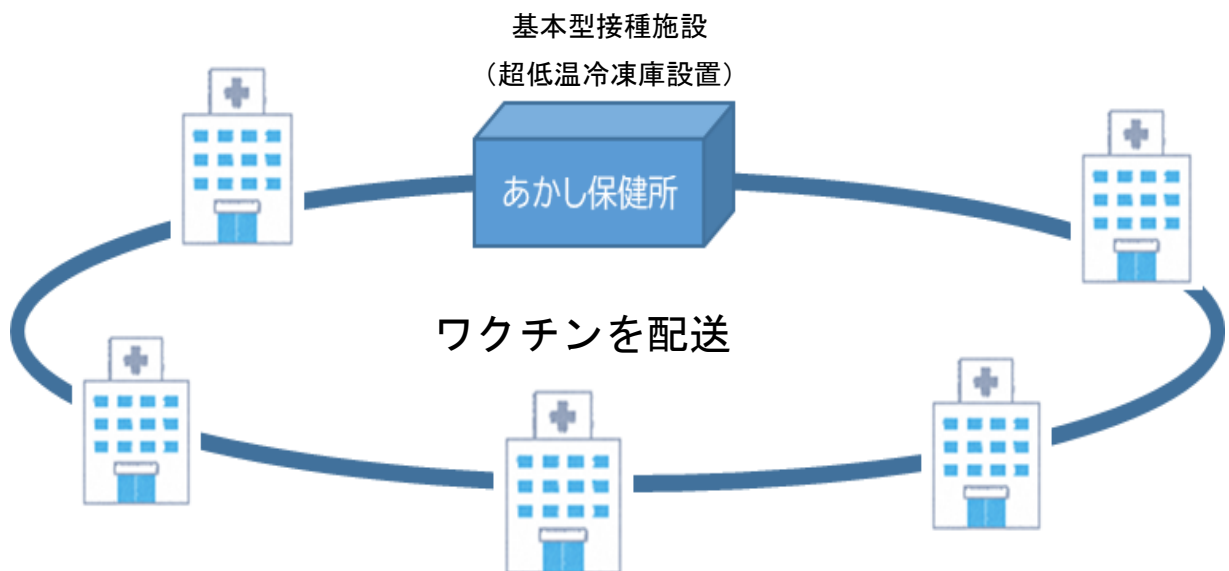
- ① 病 院：21病院
- ② 診療所：約120カ所

自分の体調や服薬状況を把握している「かかりつけ医」でワクチン接種ができます。

医療機関は超低温冷凍庫（ディープフリーザー）を設置し、ワクチン接種と保管ができる「基本型接種施設」と、基本型接種施設からワクチンを移送して接種を行う「サテライト型接種施設」に分けられますが、超低温冷凍庫の配備が進むまでは、あかし保健所に設置した超低温冷凍庫でワクチンを保管し、毎週決められた曜日に各医療機関へ配送予定です。

国からの超低温冷凍庫の配備が進めば、基本型接種施設を増やしていきます。

【ワクチン配送イメージ】



4 集団接種について

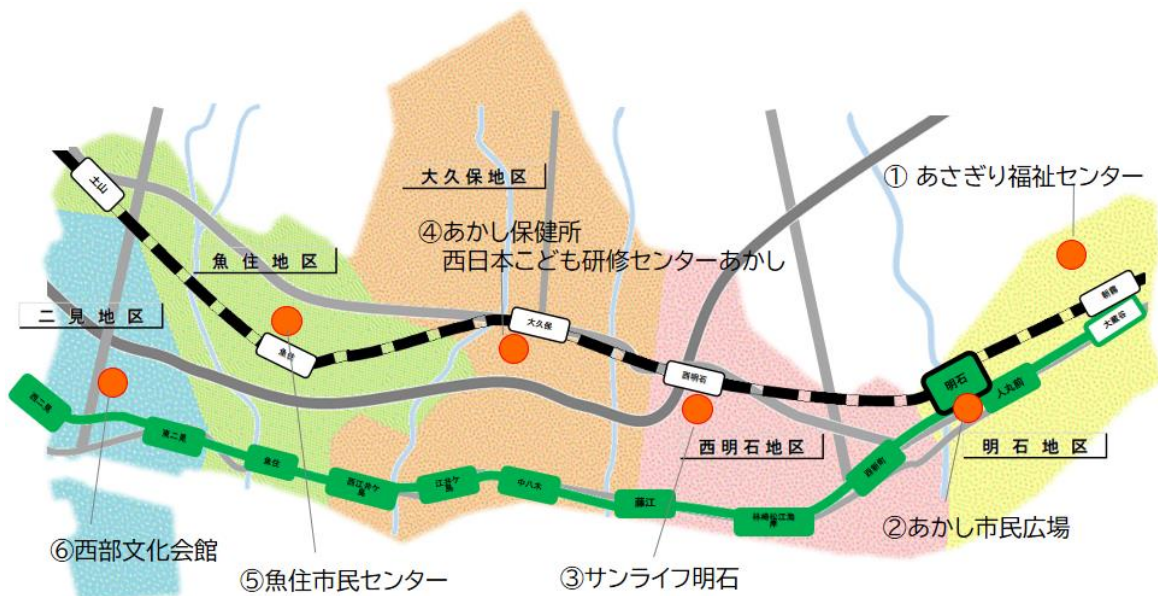
「かかりつけ医」がない方や、平日に医療機関に行けない方を対象に、市内の公共施設を会場とした集団接種を実施します。

会場としては、地域住民からの認知度が高く大人数に対応できる施設が望ましいため、下記の施設を候補として検討中です。

施設名	地区
① あさぎり福祉センター	朝霧
② あかし市民広場	明石
③ サンライフ明石	西明石
④ 西日本こども研修センターあかし あかし保健所	大久保
⑤ 魚住市民センター	魚住
⑥ 西部文化会館	二見

ワクチンは、あかし保健所に設置した超低温冷凍庫で保管し、職員が各会場に必要な数を配送します。

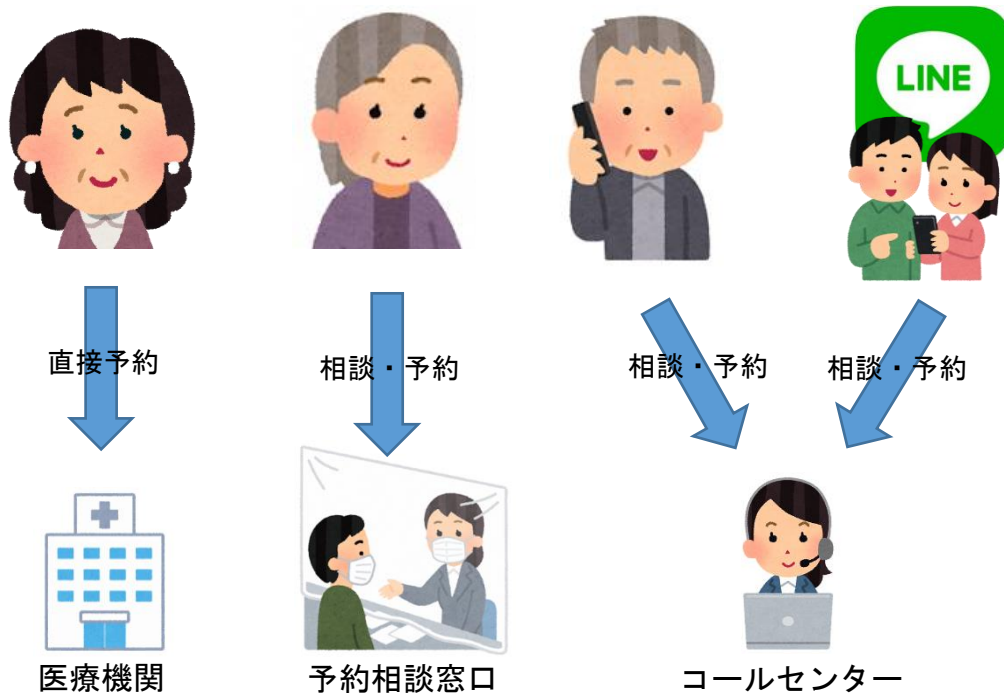
【集団接種会場位置図】



5 ワクチン接種の予約方法

個別接種については、市が開設するコールセンターやWEBサイトのほか、各医療機関で直接予約することも可能です。

集団接種についても、市のコールセンターまたはWEBサイトからの予約が可能です。



6 相談・広報体制

市民からの相談やワクチン接種の予約を受け付けるためのコールセンター、窓口及びWEBサイトを立ち上げます。

また、市民への広報については、広報誌、市ホームページのほか、チラシやポスターを作成し、ワクチンの正確な情報や接種予約の方法、相談窓口の案内を実施します。

7 今後のスケジュール（予定）

2月下旬頃	ワクチン相談予約センター開設
3月上旬頃	コールセンター開設
3月中旬頃	高齢者（65歳以上）にワクチン接種券を送付
4月1日以降	高齢者（65歳以上）のワクチン接種開始